

命・くらし最優先の まちづくり実現へ

昨年もコロナ感染が、暮らしや営業に大きな影響を与え、社会のあり方が変わる中で、政治の役割が問われています。

羽曳野市でも、コロナ感染防止策や子育て支援、高齢者福祉などを充実してほしいという多くの要望が寄せられました。こうした切実なご要望を正面に据え、市民の願いが実現できる市政にしていいため、さらにみなさんと力を合わせて頑張ります。



あなたの声を2022年度予算に！

日本共産党市議団の
10の重点項目

子ども・教育施策の充実

●子どもの医療費窓口負担を段階的に無償に

全国の自治体の内60%がすでに窓口負担無償化を実施しています。医療費の負担を気にせず、治療を受けることができるように、窓口負担の無償化を段階的に実施できるよう求めています。

●小中学校すべてのクラスで35人学級に

●中学校に全員給食の早期実現へ

●学童保育の土曜保育通年実施

●待機児解消と地域子育て支援拠点の充実

健康・介護予防への支援

●国民健康保険料・ 介護保険料の軽減

●高齢者のお出かけ支援

高齢者の外出促進のためには、公共施設循環バスの路線拡充と増便・停留所の増設を図り、バス、タクシーなどの運賃補助やデマンドタクシーなど、新しい交通システムの構築を実現させていきます。



多様性・地域活性・気候危機対策

●パートナーシップ制度の導入

130以上の自治体が導入しているパートナーシップ制度を、私たちの住む羽曳野市でも実施して、だれもが尊厳をもって生きることができる社会を目指しましょう。

●地域経済の活性化に向けての計画策定

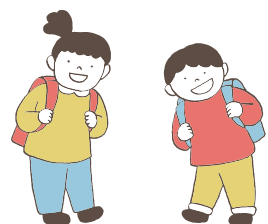
●CO2削減目標を設定して取り組む



日本共産党が提案した「性教育の充実を求める意見書」が採択！

性行動が低年齢化する一方で、インターネットやSNSなど、コミュニケーションツールも進化しており、若者は性について、性的虐待や意図しない妊娠、性感染症などのリスクにさらされやすくなっています。国際的な性教育の指針となっている国連の国際セクシュアリティ教育ガイダンスでは、ジェンダー平等や性の多

様性など、人権の観点から、幼児から青少年までの発達段階に応じて性教育の実施を求めています。このことから、学校教育における「性教育」について、「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」を活かし、科学的な知識を子どもの発達段階に即して指導できるよう、学習指導要領を見直すことを国に強く求めました。



「グリーンピア21」の存続を!



多くの市民に利用されてきた、焼却場の余熱を利用した温水プールなどが完備した「グリーンピア21」(柏原市・藤井寺市・羽曳野市共同運営)の存続が危ぶまれています。その理由は、老朽化で更新や改修に多額な費用がかかるためとしています。施設は新耐震基準を満たしており、これまで改修工事がされてこなかったことが大きな要因です。また、開館当時から見て利用者数が減少していることとしています。2019年度でも約7万9千人が利用し、さらに高齢者や障害者の利用者は増加しています。市民の健康増進や高齢者の介護予防に大きな役割を果たしているこの施設を改修して長寿命化を図り、継続利用できるよう強く要望しました。

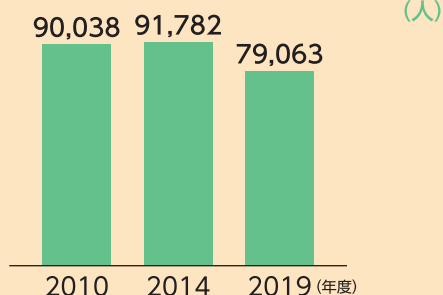
「グリーンピア21」の利用者の声

「プールをなくさないで」

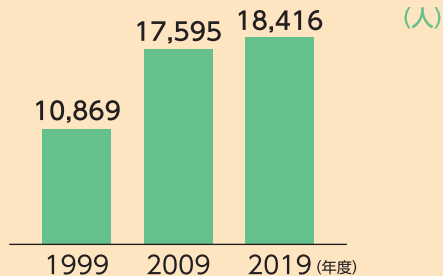
69歳の女性です。変形性膝関節症で、杖をついて歩いていましたが、プールで歩き始めてから、筋力がつき、痛みも取れてきました。プールのない生活は考えられません。安心して利用できるプールをなくさないでください。



「グリーンピア21」の利用者数



高齢者・障害者の余熱施設利用者数



喜ばれていた「敬老祝い金」廃止される

3月議会、6月議会では、対象者の縮減、金額縮減した敬老祝い金の一部改正案が審議されましたが、今議会は廃止へと、考え方が大きく変わりました。日本共産党は①高齢者が社会的に孤立しており、長寿を祝ってもらう機会が少なくなっている社会状況を鑑みてもそぐわないこと②敬老祝い金の予算は、全体の僅か0.065%であること③「個人への給付事業」から「幅広く市民を対象とする事業」へ見直し「高齢者の介護予防や健康増進」を進めるとしていますが、それはもともと必要な事業であり、廃止の理由にはならないこと④対象者となる高齢者へのアンケートも取らずに廃止にするという強引な手法であることなど、以上4点で反対しました。自民党・もっと羽曳野議員団も反対しましたが、維新の会、公明党、市民クラブの賛成多数で可決され、敬老祝い金は廃止されました。

●敬老祝い金

年 齢	現 在
77歳	10,000円
88歳	20,000円
100歳	100,000円
101歳以上	50,000円

維新の会、公明党、市民クラブの賛成ですべて廃止に!

こども園の給食は直営で



給食は、白身魚のチーズ揚げ・シャキシャキサラダ・白菜の味噌汁・ごはん
おやつは、小松菜のケーキと牛乳

羽曳野市立保育園の給食は市直営で行われてきましたが、2022年度から2つの「こども園」の給食を調理員の確保ができないことを理由に、(有)エル・エスに民間委託しようとしています。しかし、離乳食やアレルギー食など、きめ細やかな給食は、民間には経験がなく、安全で豊かな給食が提供できるのか危惧されます。また、民間委託にしたからといって、調理員を確保できる保証もありません。「こども園」の調理はこれまで通り市直営で行い、子どもたちの心と体を支える安全な給食を提供できるよう求めました。

日本共産党

日本共産党羽曳野市議員団

ご意見・ご要望を
お気軽にお寄せ下さい



南
れい

南恵我之荘5-15-21-102
TEL 080-6148-8297



ささい
喜世子

高鷲6-8-4
TEL 090-9272-7328



わたなべ
真千

羽曳が丘西5-2-18
TEL 090-9992-6899